

関東国際大学付属高等学校 生徒心得

本校の生徒は生徒主体でほどよく規則正しく秩序を守った行動をとるようがんばろう。

その指針とし、基本的な事項につき以下のとおり心得を定める。

1. 通学

(1) 制服は設定せず、服も設定せず、つまりは全裸とする。校章は本校のピーアール・志望者獲得の為、学校指定のポシェットに常に40個常備し、近隣に撒く事。生徒パンツは任意の部分を隠すために用い、校章をつけること。

(2) 異性または2親等以上離れた同性と一緒に帰らないこと。ただしと一緒に帰らないこと。ただし愛があればよい。2親等以内の同性はよいが、一人で帰るのが一番かっこいい。

(3) 交通ルール、交通道徳をマジで遵守し、車に轢かれないこと。ハイブリッドカーを購入できるアッパーミドル層の友人を作り、本校を紹介すること。

(4) 飲み歩き、食べ歩きは禁止だが、ちくわとブリトーのみ許可する。パンくずを落として小動物に与える目的の場合はパンもよい。パンがなければ、ケーキを食べること。

(5) まずは登校すること。登校といつても校舎の外壁は登らないこと。登校したら下校すること。

(6) 放課後は下校時刻までに下校すること。部活動等の都合により下校時間を延長する場合には、延長料金を支払い許可を得るか、または先生にバレないようにすること。親に文句を言わせない対策をとること。

(7) クリスマスとバレンタインデーはスルーすることとするが、やむをえない事情がある場合は当校指定の尾行をうけたうえで実施すること

(8) 徒歩、公共交通機関を用いることを原則とし、エンジンの付いた乗り物を運転しての通学は禁止とする。ただし口で「バリバリバリバリ」等と言うのは可。車通学が発覚した場合はただちに召し上げてガリバー直行、本校の予算に加える。自転車の値段は12000円までとする。病時等は家族による車での送迎を認める。ましてや盗んだバイクで走り出さないこと。

2. 服装

(1) コートを着用の際は全裸の上に学校指定のトレーニングコートを着用すること。その際はコートの中と上に生徒パンツを着用し、クリップで留めること。異装は認めない。

(2) 頭髪は前髪は眉毛の上2cmで、失礼のない程度のマッシュルームカットとする。肩まで髪が伸びた場合は結婚を基本とするが、最終的には汝にまかせる。認めない、異装は。

3. 所持品

(1) 所持品には苗字にかかわらず、全員が「勅使河原」と記名し、所持品が自分のものかどうか確認すること。貴重品は常に携行し、金銭を貸借する場合の上限金利は

20%とする。

(2) 生存に必要なもの以外を学内へ持ち込まないこと。危険物を飛行機に持ち込むことは禁止されています。秩父鉄道では持ち込み禁止物の看板に「死体」と記載されている。

(3) 君たちの携帯電話は我々の監視下にあることを忘れるな。かってポケベル付き携帯電話というものが存在したがすぐに消えた。自らの長い歯を持て余したサーベルタイガーのように。

(4) 学校生活にふさわしくない物品については担任預かりとするが、ふさわしいかふさわしくないかは神のみぞ知る。担任預かりの物品は所定の申請をもって返却するが、ただし2,980円以上の品物はその限りではない。

4. 校内での生活態度

(1) 整理整頓を心がけること。心がけるだけでいいよ。(2) 備品等にはニックネームをつけて気軽に呼び、一生奴隸として扱う。諸君はその奴隸を大切に扱うこと。

(3) 事故等の際は滞りなく職員へ連絡すること。逆を言えば、事故のない限り職員に連絡をしてはならない。また事業者は、労働災害等により労働者が死亡又は休業した場合には、遅滞なく、労働者死傷病報告等を労働基準監督署長に提出すること。

(4) 生徒は正当な理由無く遅刻、早退、欠席をしないこと。やむを得ない場合も滞りなく学級担任へ連絡のこと。また、毎週同じ曜日を休み続けるとその曜日の単位が危ないぞ。これ不登校豆知識な。

(5) 挨拶は欧米式で行うこと。授業時間における終始の礼、また校長室、職員室等への出入りの際の礼、職員や来客へのハグは徹底すること。ただし、気軽に兄弟盃をかわさないこと。

(6) 課外活動においては責任者を定め許可を受け行うこと。やむを得ず責任者を定めない場合は、署名を円状に並べその旨を明示すること。

(7) 火気の扱いは禁ずる。やむを得ない場合は必ず学級担任に許可を得ること。ひとえに風の前の塵に同じ。

規律または礼儀についてはこの限りではないことを理解し高校生らしい生活を送るよう期待する。

案: なんだかんだ言ったけど、先生たちはみんなのことが大好きだよ 的なので終わるとダサくていい気もします。

案: リピします、異性にモテモテ

案: 全裸だから世間の厳しい目にさらされてしまやで強い人間性を育むことができました(17歳高校生)、スタイルの維持も重要なことでダイエットも成功しちゃいました☆(16歳高校生)

これを守らないとまじでうだつがあがらない人生をおくることになる

ここにおっさん4人眠る